

【人口・労働経済】 阿部 正浩 ゼミ



演習テーマ：身近な経済社会を科学する—理論と実証の視点から

<活動内容>

演習1(2年時)では、演習2(3年時)での研究を進める上で必要となる基礎的なスキルをみんなで勉強します。そして演習2(3年時)には、4人一組のチームを4チーム作り、それぞれ自由にテーマを決めて研究を行います。研究テーマは、それぞれの問題意識のもとで決めてもらいます。その上で、各チームの研究テーマに関連する先行研究を輪読したり、チームでディスカッションしたりしながら、分析仮説を考え、それを検証し、最終的には調査研究報告書を纏めてもらいます。仮説検証方法としては、計量経済学的手法を用いるだけでなく、企業訪問などによるインタビュー調査も用いています。2016年度は学内プレゼンテーション大会で、1部門優勝、2部門で準優勝と大健闘し、学部内最多の入賞を獲得することができました。合宿は年に2度、夏と冬に行っています。

<ゼミ紹介>

このゼミの目的は、ある一つのテーマについて(i)問題を発見出来る、(ii)仮説を考える、(iii)仮説検証が出来る、そして(iv)問題解決提案が出来る、という4つの能力を身につけることです。また、発表や論文執筆を通して、コミュニケーションやチームワークといったスキルを涵養することも目標としています。

毎回のゼミでは、上の4つの能力の前提となる基礎力をグループディスカッションやディベートを通して身につけるようにしたいと思っています。そして、ディスカッションやディベート、あるいは論文執筆の前提となる経済学の基本的考え方も身につけられるようにしたいと思います。

★ゼミ生の中には、経理研や宅建などの資格取得や教職課程等と両立している人もいます。ゼミを迷っている方は話を聞きに来るだけでもどうぞ(^_^) また、定期的に飲み会を開催したり、経ゼミ連主催のバレー大会に参加したり、合宿で先輩後輩交えてスポーツを行ったり、プライベートでも旅行に行ったり・・・、非常に仲の良いゼミです！(^0^)

